



北海道支部だより

2019年2月号 Vol. 18-3

平成30年度 教育講座開催報告 @支部事務局

日環協北海道支部の教育研修事業として、北海道環境計量証明事業協議会共催のもと、「教育講座」を開催いたしました。今回は、(地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場様に多大なるご協力をいただき、これまで要望が多かった「実技・実演」を交えた講座を実現しました。

☆平成30年度 教育講座 プログラム

- 開催日 : 平成31年2月1日(金) 12:30~17:30 (交流会17:30~19:30)
- 場所 : 札幌サンプラザ (札幌市北区北24条西5丁目)
- 参加状況 : 教育講座参加者 26名(18事業所)
- 講師 : (地独)北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場
環境エネルギー部 環境技術グループ 主査 富田 恵一 様
環境エネルギー部 環境技術グループ 研究主査 若杉 郷臣 様
- 講座内容 :

【教育講座1(座学)】

分析に関する一般論(定量分析の選択方法、精確性の確認方法、など)

【教育講座2(実技)】

1. 酸分解方法の実際

- (1) 硝酸分解(硝酸分解の様子、分解終点に見極め、など)
- (2) 過塩素酸・硫酸白煙処理(過塩素酸分解の様子、両白煙の違い、など)

2. マトリクス除去・アルカリ溶融の実際、ピペットの検定方法

- (1) DDTCによる溶媒抽出(高マトリクス試料での溶媒抽出の様子、など)
- (2) アルカリ溶融(白金るつぼとガスバーナーを用いて)
- (3) マイクロピペットの検定(精度と正確性の確認、など)

「実技・実演」を交えた講座であったため定員を20名と想定していましたが、希望者が多く、折角の機会でもあったため、26名(18事業所)に方々にご参加いただきました。

参加者の皆様には、画像・映像では見ることができない「実物」をご覧いただけたほか、いつもより講師との距離が近かったため多くの質疑応答を交わす良い機会になったものと感じております。

今回のような実技・実演講座は初めての取り組みであったため万全な運営ができませんでしたが、今回の反省点などを踏まえ、より良い講座や事業を展開できるよう努めてまいりますので、引き続きのご支援ご協力のほど、宜しく願いいたします。

最後になりますが、業務多忙の中での資料作成とわかりやすい講座を実践していただきました講師の方々、準備・運営にご協力いただいた方々に心より感謝を申し上げますと共に、参加をいただいた皆様のさらなるご活躍と会員各社様のご発展を祈念いたしまして、ご報告とお礼に代えさせていただきます。

☆教育講座の様子



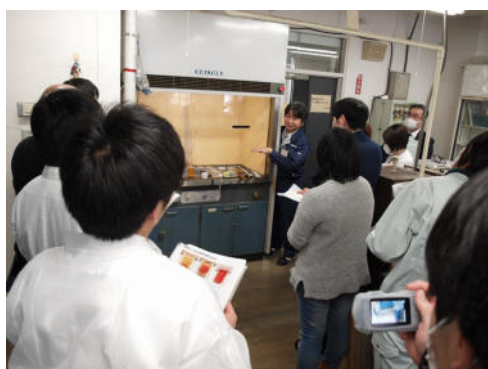
座学の様子



(一社)日本環境測定分析協会
北海道支部長 明石 憲宗 氏



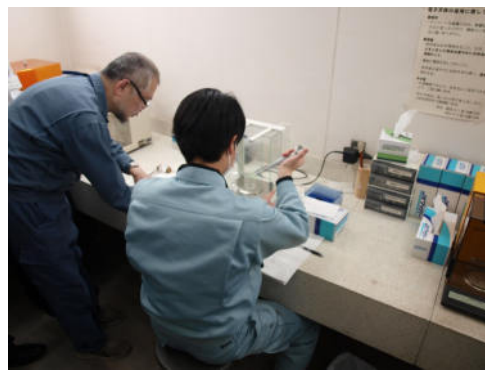
座学(富田 恵一 講師)



実技・実演講座(1. 酸分解方法の実際) 若杉 郷臣 講師



実技・実演講座(2. マトリクス除去・アルカリ溶融の実際、ピペットの検定方法) 富田 恵一 講師



☆交流会の様子

